

演者と巡る世阿弥

講師 味方玄（観世流シテ方） 久田舜一郎（大倉流小鼓方）

世阿弥の生涯や業績をたどり、そのゆかりの地もめぐる講座です。毎回世阿弥に関連した曲を取り上げ、訪れた現地にて、講師お二方に演者の立場から、実演もふくめたわかりやすい解説もうかがいます。

◆前後期、年二回のペースで開講し、継続の予定です。前期講座では取り上げる作品に関連した地を訪ね、後期には生駒山宝山寺を訪れて、特別に寺所蔵の貴重な世阿弥関連文書を間近に拝見させていただく予定です。

第十五回 2020年 7月11日（土）

金春禅竹ゆかりの一休寺でその事績をたどる

■受講料 一般 4,000円 アカデミー会員 3,600円

*資料費・保険料込 *JR京都駅発の貸し切りバスで移動
*当日のバス代・食事代・拝観志納料は、別途各自のご負担（当日徴収）となります。

一休寺として親しまれている酬恩庵一休寺は、京田辺市、甘南備山麓にある臨済宗大徳寺派の寺院で、一休宗純を中興の祖とし、一休がその晩年を過ごした寺として知られている。当時一休の元には多くの文化人や芸能者が集い、サロンのような様相を呈していたが、中でも能との深いつながりは、山門前にある『薪能金春芝跡』の石碑からうかがえる。世阿弥の娘婿、金春禅竹は一休に深く帰依し、一休寺門前に屋敷を構え、山門前で能を演じて一休の観覧に供してたと伝えられている。世阿弥より多くの伝書を相伝される等、将来を嘱望された禅竹が、演者、能作者、能論者として岳父の跡を継ぎ、辿った道のりや事績をゆかりの地で振り返る。



◆一休禅師木造が安置された方丈（重文）での講師お二人による奉納演奏を特別にご許可いただいています。また書院にて世阿弥と禅竹にまつわるお話、禅竹作品の実演をお聴きします。



味方玄（観世流シテ方）

父、味方健、片山幽雪、十世片山九郎右衛門に師事。KBS京都テレビ「能三昧」監修・演出・出演。2003年新作能「待月」を制作し、脚本・演出・シテを勤める。青嶂会他、独自の舞台世界創作のためテアトル・ノウを主宰。初回1996年、京都の十念寺における、蠟燭や篝火の光や風も効果的に演出された古風な形の能が好評を博す。近著に『能へのいざない』など。平成13年京都市芸術新人賞、平成16年京都府文化奨励賞など。重要無形文化財総合指定保持者。



久田舜一郎（大倉流小鼓）

1961年大倉流宗家・故大倉長十郎師に入門。京阪神を中心に能楽五流の舞台に出演、海外公演参加多数。異ジャンルの音楽とのセッションなど、能の現代性を追及する試みも積極的に行う。長女陽春子も女性では珍しい大倉流小鼓方の若手ホープとして活躍中。1998年日本文化芸術奨励賞受賞。2011年兵庫県文化功労表彰、神戸文化活動功労賞受賞。2017年兵庫県文化賞受賞。重要無形文化財総合指定保持者。西宮在住。

* おおむね9:00頃にJR京都駅を貸し切りバスで出発、現地での講座の後、昼食をみんなで帰路につき、京都駅にて15:00頃解散予定です。行程や実費経費、集合場所等の詳細は開催日約一カ月前に申込者にご案内いたします。
* 先生方を囲んで個室でとるお食事（約3500円）は当方で手配いたします。
* バス代として別途3000円程度かかります。車内でもご講義をうかがいます。



白鷹緑水苑

〒662-0926 兵庫県西宮市鞍掛町5-1
TEL0798-39-0235 FAX0798-39-0236
E-mail: info@hakutaka-shop.jp
URL: <http://www.hakutaka-shop.jp/>

西宮の蔵元「白鷹」の文化施設、白鷹緑水苑は、造り酒屋が本来担ってきた「地域文化の応援者」という役割を今に継承することを目指し、様々な文化イベントの開催とともに、独自の講座を開講する「白鷹緑水苑文化アカデミー」を運営しています。白鷹緑水苑が、地域文化の拠点として、また地元西宮をはじめとする阪神間の方々の豊かな知的交流の場となることができれば幸いです。皆さまのご理解、ご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

■「演者と巡る世阿弥」受講について

入会金不要、どなたでもご参加いただける特別公開講座です。

申し込み用紙にご記入の上、事前に緑水苑までお申し込みの後、**二週間以内**に受講料のお振込み、あるいは緑水苑カウンターにてお支払いをお願いしております。

＜お振込み先＞ 三菱UFJ銀行 西宮支店 普通 5065562 ハクタカロクスイエン

(恐れ入りますが、振込み手数料はご負担願います。)

①ご入金をもって、正式な受付とさせていただきます。上記期日内のご入金が確認できず、お申込者と連絡のつかない場合はご予約いただいてもキャンセル扱いとさせていただきますのでご了承ください。予約手配の都合もございますので、ご理解賜りますよう、お願いいたします。

②原則としてご入金後のご返金はいたしかねますのであらかじめご了承ください。

③ご欠席の場合、替わりの方のご参加や、欠席されたご本人に限り同年度内に開催される**他講座**への振り替えも可能です。

④**開催日から逆算して30日を切ったキャンセルについては、後期の同講座への振り替えができませんのでご注意ください。**

*それ以前にキャンセルのご連絡をいただいた場合に限り、同年度内の空席のある同講座への振り替えも可能です。

生駒山宝山寺と世阿弥関係文書

生駒山宝山寺は真言宗に属する大本山で、延宝6年(1678)、宝山寺湛海律師の入山によって中興され、般若窟に弥勒菩薩を安置し、不動明王を中尊とする本堂と歓喜天を祀る聖天堂を中心として、生駒山東斜面中腹の急傾斜地に諸堂を配置する。

宝山寺が有する数々の寺宝の中で異彩を放つのが、世阿弥自筆の能本を含む金春家伝来の能楽関係の伝書で、第十五代管長隆範和上が金春宗家の兄であった縁で移管されたと伝えられる。



灘酒文化の発信地

[本物主義]昔も今も、これからも。



阪神西宮駅南へ徒歩8分

詳細はホームページでもご案内しております。

→<http://www.hakutaka-shop.jp/>



白鷹緑水苑

〒662-0926 兵庫県西宮市鞍掛町5-1

TEL0798-39-0235 FAX0798-39-0236

E-mail: info@hakutaka-shop.jp

URL: <http://www.hakutaka-shop.jp/>

『演者と巡る世阿弥(前期)』受講お申し込み書 FAX 0798-39-0236 【2020年前期】

氏名	ふりがな	電話	FAX
住所	〒		
メール			
一般 ・ アカデミー会員【会員番号: 】 ・ アカデミー入会希望			
1回(2020年7月11日)			